



【先週 1月31日～2月6日の外食の出来事】

■「焼肉キング」物語コーポ、上期利益 77%増 下期は時短協力金で更に上乘せ

株式会社物語コーポレーションが、2021年6月期第2Q(20年7～12月)連結で営業利益 77%増に上方修正した。21年6月期第2Q連結で、売上高 344億72百万円、9.4%増。営業利益 31億78百万円、75.3%増。

■ワイズテーブル、第3四半期(2020年3月～11月)の連結業績 減収赤字

2021年2月期 第3四半期の連結業績は売上高 62億4100万円(対前年同期比 39.5%減)、営業損失 13億8900万円(-)、経常損失 10億7000万円(-)、四半期純損失 10億6000万円(-)であった。

■ゼンショーHD、7割減益 4～12月営業 すき家回復で黒字確保

2020年4～12月期の連結営業利益は前年同期比7割減の50億円程度になったようだ。4～9月期は5億2400万円の赤字だった。郊外店が中心のすき家で単価の高いメニューの売れ行きが昨秋にかけて回復した。

■王将フードサービス、第3四半期(2020年4月～12月)の連結業績 減収減益

2021年3月期 第3四半期の連結業績は売上高 605億1100万円(対前年比 5.3%減)、営業利益 46億2400万円(同 22.7%減)、経常利益 50億200万円(同 20.6%減)、四半期純利益 32億1600万円(同 25.1%減)であった。

■アトム、第3四半期(2020年4月～12月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第3四半期の連結業績は売上高 244億2800万円(対前年同期比 35.9%減)、営業損失 12億8000万円(-)、経常損失 11億7700万円(-)、四半期純損失 12億5700万円(-)であった。

■ハチバン、第3四半期(2020年4月～12月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第3四半期の連結業績は売上高 40億6900万円(同 31.6%減)、営業損失 4億7700万円(-)、経常損失 3億5000万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失 3億7800万円(-)であった。

■元気寿司、第3四半期(2020年4月～12月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第3四半期の連結業績は売上高 285億4100万円(対前年同期比 13.7%減)、営業損失 4億6500万円(-)、経常損失 4億2700万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失 4億2100万円(-)であった。

■カップ・クリエイト、第3四半期(2020年4月～12月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第3四半期の連結業績は売上高 483億6700万円(対前年同期比 16.0%減)、営業損失 15億8300万円(-)、経常損失 14億6500万円(-)、四半期純損失 17億8900万円(-)であった。

■ひらまつ、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期の連結業績は売上高 23億6300万円(対前年同期比 52.8%減)、営業損失 12億8600万円(-)、経常損失 13億円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失 20億7100万円(-)であった。